

平成31年度

事業計画

公益財団法人えどがわボランティアセンター

江戸川区松島1-38-1

公益財団法人 えどがわボランティアセンター 平成31年度事業計画

1. 基本方針

地域の様々な課題を自ら考えて行動し地域の福祉向上に貢献する区民を育成するとともに、ボランティア活動が活発に展開されるようにすることが当法人の使命です。

これまで、ボランティアの普及、啓発やボランティアに関する相談、情報提供、ボランティア団体等への支援、災害時におけるボランティアの活動拠点の整備等に取り組んできました。

平成31年度は、これまでの実績に加え少子高齢化や国際化の進展など社会状況の変化を踏まえ、以下の方針のもと各事業に取り組んでまいります。

1. ホームページやセンターだより、フェイスブック、パンフレット等によりボランティア情報をわかりやすく発信し、効果的な情報提供に努めます。
2. ボランティアやNPOのほか、江戸川区、総合人生大学、なごみの家、学校、各種団体、事業所など一層連携を深め、効果的な事業展開に努めます。
3. ボランティア活動が一層活発に展開されるよう、ボランティア同士の交流や意見交換の場を提供し、ボランティアの自主的・主体的な活動を支援します。
4. ボランティア活動の推進のために必要な支援のあり方や事業の進め方について、登録団体等の意見を確認しながら検討を進めます。
5. 江戸川区や区社会福祉協議会と連携して災害時ボランティアの活動拠点の整備を進めるとともに、訓練や研修などさらに実践的な取り組みを進めます。

2. 事業計画の内容

(1) ボランティア活動に係る相談・情報提供

区民や団体等からの相談に適切に対応できるよう、職員のスキルアップに努めます。また区内のボランティアニーズや活動状況について、様々な機会を捉えて情報収集するとともに、わかり易い情報提供に努めます。

項目	内容
「ボランティアセンターだより」の発行	・発行回数：年6回（奇数月の第4火曜日） ・発行部数：24,000部（町会回覧及び学校・区施設に掲出） ・発行形態：A3版 2つ折り（4色印刷・2色印刷）

ホームページ・フェイスブックの運営	主なコンテンツ <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集や活動先の紹介 ・講座の案内 ・登録のメリット ・登録団体の紹介 ・ボランティア保険の案内 ・助成金等各種情報提供 メール送信システムの活用
-------------------	---

(2) ボランティアの普及・啓発・体験

ボランティアの普及、啓発に取り組むとともにボランティア体験の機会を提供して、ボランティアの裾野拡大を図ります。

項目	内容
夏のボランティア体験 (対象：一般区民)	<ul style="list-style-type: none"> ・内容：熟年者・障がい者施設、保育施設、図書館、ボランティア団体でのボランティア体験、活動体験など ・開催：夏休み期間中
出前！ボランティア体験 (対象：学校等)	<ul style="list-style-type: none"> ・内容：小・中学校の授業の中で、障がい者からの講話及び手話・点字・車いす介助等のボランティアを体験 ・開催：適宜（学校や団体等の要請に基づく）
ボランティアフェスティバルの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・予定：7月の第2日曜日（7月14日）予定 ・会場：タワーホール船堀（1階展示ホールほか） ・参加：公募（区内で活動するボランティア・NPO団体） ・内容：実行委員会を組織し内容を検討します。 ステージ発表、展示コーナー、学びと体験コーナー フリーマーケット、オリ・パラの紹介など
区民まつりへの参加	<ul style="list-style-type: none"> ・内容：ボランティアセンター、災害ボラセンの紹介、手話・点字体験、動物風船づくりなどでPR

(3) 学びの機会・場の提供

各ボランティア団体やNPO、事業所等と連携して、オリンピック・パラリンピックに関連するボランティアを含め、学びの場、ボランティアに必要な知識、技能を習得する機会を提供します。

講座名	対象・内容等
始めませんかボランティア (対象：一般区民)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとは、先輩ボランティアの経験談、ボランティアの探し方など。（詳細未定）
入門講座 (対象：一般区民)	<ul style="list-style-type: none"> ・手話ボランティア（5月～9月、10月～3月の週1回） ・開催：年2回 15日コース（火曜の午前・土曜の午後） ・音訳ボランティア ・開催：年1回 10日コース（9月～11月の週1回）

講座名	対象・内容等
入門講座 (対象：一般区民)	・ デイジー録音図書製作ボランティア ・ 開催：年1回 2日コース(2月)
	・ 傾聴ボランティア ・ 開催：年1回 1日コース(12月)
	・ 日本語ボランティア ・ 内容：日本語学習の支援するボランティアを養成する ・ 開催：年1回 8日コース(10月)
ボランティアのための 日本語講座	・ 対象：活動中の日本語ボランティア 日本語ボランティアとの共催を検討

(4) ボランティア活動への支援・助成

ボランティア(個人・団体)の継続的な活動を支え、更なる充実を図り、以下の支援・助成を行うとともに、必要な支援のあり方について検討します。

項目	内容等
活動室の利用 (要予約・無料)	グリーンパレス内 活動室 ・ 面積：約 50 平方メートル ・ 時間：9 時～ 21 時まで(時間単位の貸出しへ変更) ・ 設備：机、椅子、ホワイトボード、印刷機(紙は利用者負担)
	清新町 活動室(清新町二丁目第 2 アパート 1 階) ・ 場所：江戸川区清新町 2-2-1 ・ 面積：200 平方メートル 時間、設備はグリーンパレス内「活動室」と同じ
パソコン・プリンターの利用 (要予約・無料)	グリーンパレス内 活動室内での利用 プリンター用紙は利用者負担 パソコン 1 台、プリンター 1 台
保険料一部助成	・ 対象：当法人に登録した団体の会員及び個人 ・ 助成：上限 300 円 ・ 取扱：(社福)東京都社会福祉協議会
活動費の助成	・ 対象：当法人に登録した団体 ・ 助成：年間 4 万円を上限に活動費(消耗品等)を助成 (但し、飲食費、交通費等一部の経費は対象外) 会員数 × 200 円(上限 4 万円)

<p>交流の機会・ 場の提供</p>	<p>ボランティア交流会の開催 ・対象：当法人に登録した団体 ・内容：テーマや開催方法等、ボランティアから提案を募り開催します。</p> <p>テーマ別情報交換会の開催 ・内容：活動テーマ別に情報交換の機会を提供し、支援する</p>
------------------------	--

(5) 区災害ボランティアセンター関連事業

災害時のボランティア活動がスムーズに行われるよう、重点事業として江戸川区災害ボランティアセンターの設置及び運営のための環境整備に努めます。

昨年に引き続き、区災害ボランティアセンターのボランティアスタッフを養成するための講座を実施いたします。

また、災害時ボランティアの登録者を増やし、登録者との勉強会や災害ボランティアセンターの運営訓練等を定期的に行って受援力の向上を図ります。

<p>江戸川区災害ボランティアセンター 設置運営上の環境 整備 (社協との共催)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区災害ボランティアセンター運営訓練の実施 ・区災害ボランティアセンター運営マニュアル等の点検及び改訂(社協とPTの設置) ・社会福祉協議会、ボランティアセンター職員の研修会及びグリーンパレスとの協働訓練の実施(拡) ・区危機管理室との定期的な情報交換会の開催 ・登録災害時ボランティア研修会の開催
<p>区災害ボランティアセンターのPR と広域連携 (都・他区との連携)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアフェスティバルでのPR ・区総合防災訓練会場でのPR ・東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議 広域連携訓練への参加 ・城東ブロック災害ボランティアセンター連携会議
<p>地域防災講座 (対象：一般区民) <名称変更></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内容：災害に対する事前の備え、災害時の行動、ボランティアの役割、災害ボランティアセンターとの連携 ・開催：5月～(初級)、10月～(初級)、2月～(中級)
<p>災害弱者の災害体験の実施 (障がい者・外国人)</p>	<p>外国人・障がい者の災害体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉ボランティア団体協議会ほかとの共催 ・日時：9月15日(予定) ・会場：江戸川消防署及び松江第三中学校 ・対象：在住外国人、視覚・聴覚障がい者、車イス利用者など ・内容：消火器・AED操作、煙・起震車による地震体験など